「救命救急センター看護師による初回病状説明時の家族支援の検討」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。 本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと 行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1.研究の対象となる方

高度救命救急センター救命棟 1 階 ICU 及び 2 階 HCU に入院し、初回病状説明が実施され、看護師が同席した 2021 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 3 月 31 日入院患者さんを対象とします。

2.研究の目的

高度救命救急センターに搬送される患者さんの多くは重篤であり、刻々と容態が変化します。患者さんは意思表出能力や判断能力、伝達能力の障害がある場合が多く、ご家族が治療選択や同意など代理意思決定を行わなければならない現状があります。多くのご家族は動揺が大きく、情報を整理することが困難であることが報告されています。高度救命救急センターに搬送された患者さんのご家族に対する初回の病状説明時に、看護師が行なう家族支援の実態を調査することで、家族支援の課題の把握によって充実した家族支援が提供できると考えています。

3 . 研究期間

病院長の許可後~西暦 2027 年 3月 31日

4 . 利用または提供の開始予定日

2025年6月5日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1.試料・情報の内容

診療録より下記内容を調査します。

患者さんの背景(年齢、疾患、意識レベル、重症度) 患者さんの意思に関する記述、ご家族に関する記述(病状説明を受けた患者さんとの関係性、病状説明を受けたご家族の人数、質問内容、発言、病状の理解状況、出来事への受け止め、様子) 医師による病状説明内容(現状、治療方針、予後に関すること) 看護師のご家族に対する支援内容

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター救命棟1階ICUにおいて、個人情報管理者である髙橋誠一が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

試料の使用はありません。診療録の記述から情報収集します。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

研究責任者:救命棟1階ICU 看護師 野口 夏海

研究実施者:7階東病棟 看護師 奈良輪 拓己

救命棟 1 階 ICU 看護師 鈴木 駿

救命棟1階ICU 看護師 綾部 ゆきの

救命棟1階ICU 看護師 齊藤 歩

救命棟1階ICU 看護師 髙橋 誠一

救命棟 1 階初療室 看護師 猿谷 倫史

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。 ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

埼玉医科大学総合医療センター

担当 高度救命救急センター 救命棟 1 階 ICU 看護師 野口 夏海

TEL: 049-228-3597(直通)8:30~17:30

○研究課題名:救命救急センター看護師による初回病状説明時の家族支援の検討

○研究責任者:高度救命救急センター 救命棟1階ICU 看護師 野口 夏海